

# 2023年度 グループZAZA連続講座

## 高作正博さん講演会

### ～改革・変革の批判的検討と今後の課題～

高作さんは、全体テーマについて、「様々な改革や変革が行われてきてはおりますが、その総括的な検討が必要ではないかと思えます。ある程度時間が経過したものから現在進行形のものまでありますが、『改革・変革の批判的検討と今後の課題』というテーマでお話したいと思えます」と言われています。

第1回は「安全保障政策の大転換～安保3文書がもたらす世界」、第2回は「教育改革のその後～学校の現場はどうなったか」について語っていただきました。

そして第3回では「デジタル革新と人権・民主主義・平和」をテーマに、いわゆる「デジタル革新」「DX」が社会に何をもち込もうとしているのかについて、踏み込んだ議論を提起していただきました。デジタル革新が人権・民主主義・平和に与えた影響について、憲法学の観点からのお話。難しい内容をわかりやすいお話でした。

さて、いよいよ第4回。以下、その概要です。：「失われた10年」からの脱却を図り日本経済を復活させるため、構造改革が断行された。大きな政府から小さな政府への転換、民間活力の利用、事前規制からの転換等、日本社会に多大な変化がもたらされた。しかし、その影響がどうなっているのか、いまだ続く景気低迷で「失われた30年」とも言われる中、改めて現在の日本社会を診断する。



#### ◆高作正博さんプロフィール

1967年生。関西大学法学部教授。琉球大学法務研究科准教授を経て現職。2016年から学長補佐も務める。「法律学・政治学は、社会の現実と向き合う中で学問を行う。現実が議論の出発点で、結論の妥当性も現実の中で考える必要がある」と語る学者としての姿勢を決定づけたのは「たまたま就職の口があった」という沖縄での経験だという。(2019.12.10毎日新聞より)

## 第4回 11月25日(土) 午後2時～

エルおおさか7階 708号室

資料代500円

## 「構造改革後の日本社会を総括する」

◆リモート(ZOOM)での参加もできます。第3回講演のリモートによる参加を希望される方は、11月23日(木)までに、右のQRコード(<https://forms.gle/mYVgS9Lf8RWZIIcv6>)からGoogleフォームに移動し、必要事項を記入して送信してください。

ご連絡頂いた方には、別途、参加費(500円)振込みの方法と当日の参加リンクをお知らせいたします。また、後日YouTubeによる見逃し配信(限定公開)も行う予定です。

※今後もコロナウイルスの感染拡大は予断を許さず、講演会そのものの延期や中止もあり得ますので、最下段の連絡先やブログ『グループZAZA』(QRコード)でお確かめ下さい。



主催



グループZAZA

連絡先 090 6067 0560

ZAZAブログのQRコード→

